



1月16日(月)、尾道国際ホテル慶雲の間において、新年宴会「マ」笑う門には福来たる」が開催されました。

オープニングでは、社団法人尾道青年会議所創立55周年を記念して、歴代理事長の写真が映像にて披露され、歴史と格式のある尾道青年会議所を強く感じました。

オープニング終了後、村上伸一理事長がご登場され、創立55周年記念式典が5月12日に開催されることを披露、広島ブロック協議会の会長に、手塚淳三直前理事長が就任される旨、そして、昨年3月11日の東日本大震災を受けて2011年度に行った事業を



乾杯の後は、新入会員がタスキを着けて登壇し自己紹介を行いました。



福井シニアクラブ会長からは、近年の尾道そして世界の情勢などを踏まえ、我々現役会員に向けて心強いお言葉をいただきました。

1月16日(月)、尾道国際ホテル慶雲の間において、新年宴会「マ」笑う門には福来たる」が開催されました。

顧みながら2012年度は人々との「絆」を深め、1年間頑張ってきたという強いメッセージをいただきました。



OB会員の皆様にはご多忙中にも関わらず多数お越しいただきましてありがとうございます。

2012年度、尾道青年会議所「村上丸」出航にふさわしい、素晴らしい事業となりました。

(取材：井上)

OB会員の皆様にはご多忙中にも関わらず多数お越しいただきましてありがとうございます。

2012年度、尾道青年会議所「村上丸」出航にふさわしい、素晴らしい事業となりました。

(取材：井上)

歓迎のあとは、スライドと共に本年度の委員会、事務局を紹介、そして手塚広島ブロック協議会会長率います運営団と出向者の紹介をいたしました。

最後は、OB・現役会員が一つの輪になって肩を組み「若い我等」を熱唱いたしました。



例会内では各種表彰も行われ、満期退会された6名の先輩方、前年度理事長・監事、出向者、例会出席者の功績が表彰されました。

(取材：今中)

例会内では各種表彰も行われ、満期退会された6名の先輩方、前年度理事長・監事、出向者、例会出席者の功績が表彰されました。

(取材：今中)

例会内では各種表彰も行われ、満期退会された6名の先輩方、前年度理事長・監事、出向者、例会出席者の功績が表彰されました。

(取材：今中)

例会内では各種表彰も行われ、満期退会された6名の先輩方、前年度理事長・監事、出向者、例会出席者の功績が表彰されました。

(取材：今中)

### 1月例会・定時総会



1月16日、新年宴会に先立ち、1月例会・定時総会が開催されました。理事長・直前理事長のバツ交換、監事バツ授与のち、村上理事長より力強い年頭挨拶をいただきました。創立55周年を迎えるにあたっての感謝の気持ち、1年間先頭に立つて引張って行くという断固たる決意が伝わってきました。

1月定時総会では、まず2011年度事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件が承認され、ロックンロールで駆け抜けた2011年度がゴールテープを切りました。手塚直前理事長、1年間本当にお疲れさまでした。続いて、2012年度役員承認に関する件・事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件が承認され、「絆」をテーマに2012年度が希望への道を歩み始めました。

## 委員会だより

### 未来ビジョン委員会

いよいよ2012年度がスタート致しました。早速の事業として桜保存基金より尾道のマイ桜制度に協力し、2月11日に桜の植樹が行われます。今年は千光寺公園内の八福稲荷にて、10本の桜を植樹する事になっております。



副委員長 沼田 邦博

尾道市内の方々、またご遠方の方々より尾道にお越し頂き、桜が植えられる事になっています。多くの方々に喜んで頂けるよう、委員会メンバーも頑張る準備を進めているところです。植樹が終わればすぐ次の事業に向けての準備が始まり、忙しい一年なりそうですが、委員会メンバーと力を合わせて楽しい一年にしていきたいと思っております。

### 未来の宝育成委員会

未来の宝育成委員会では、現在、3月例会と家族会について動いています。3月例会は、公開例会ということもあり、また、他団体との合同事業ともなっているので、委員会メンバーも他団体との折衝を経験する意味でも、頑張っています。今年は55周年ということも含め、また、海フェスタ(個人的にすごく楽しみ)もあり、忙しい年になりそうですが、テンションを上げて、楽しみながらやろうと思います。あー、早く夏が来ないかなー。



副委員長 川口 宗太郎

### 社会開発委員会

本年度、社会開発委員会副委員長を務めさせて頂く西本です。

日本経済は現在、歴史的な円高・株安・デフレ・政治不安におかれ、更に震災・原発の問題等も抱えており何一つ良い材料がございません。

そんな現状を変えてゆくには「元気」しかございません。社会開発といえば「祭り」です。

尾道の伝統的な祭りを精一杯盛り上げ、尾道の祭りを元気を全国に発信し日本の現状を打破しようではありませんか!

人生一回「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々」

皆さん!楽しく元気に生きましょう!社会開発委員会、一年間宜しくお願い致します。



副委員長 西本 周一郎

### 拡大研修委員会

あいつはいい加減な奴だーとよく言うでしょう。いい加減という言葉は悪い意味に捉えられがちです。でも本来の意味は全く正反対なのです。「いい加減」を辞書で調べると「適度、ほどよい程度、ちょうどいい加減の湯」とあります。

あいつはいい加減な奴だーを直訳すると、あいつは適度で、ほどよい奴だーとなるのですね。だからお前は本当にいい加減だなーと言われたら非常に誉められた事になります。まあ、これは冗談ですけど。拡大活動に関しても、いい意味でのいい加減を習得しやり過ぎず手を抜かず程々に常に全力疾走しては長続きしません。

そうならないためにもいい加減ーという走行方法を身につけ、皆様の空いた時間に拡大活動を毎月1件でも2件でもして頂けたら幸いです。

当委員会はもちろん馬原女史に尻を叩かれ常に全力疾走で拡大活動に動いております。



副委員長 池田 誠

### 55周年実行特別委員会

55周年実行特別委員会は、5月12日開催します記念式典・懇親会を担当します。

7月21日には海フェスタへ参画し、記念事業を行いたいと思っています。

現在、連絡調整会議や関係各署との打合せを行い、去年よりもすばらしいイベントが出来るよう、準備を進めております。

今後多くの方にご協力をお願いすると思っておりますが、よろしくお願ひします。



副実行委員長 村上 弘一

### ビジネス開発委員会

2012年度ビジネス開発委員会副委員長を務めさせていただくこととなりました檀上貴晴でございます。当委員会は、安本皇委員長のもと、スーパー新入会員の杉野原君をはじめとし、比較的若いメンバーで構成されております。委員長の行動力に加え、若いメンバーのJC慣れしていない発想力など、まさに「開発」に相応しいメンバーが揃いました。

本年度の委員会事業は2月例会行事を幕開けに、その後夏期講習...と続いていきますが、この素晴らしいメンバーと共に、思いっきり事業に取り組んでいきたいと考えております。皆様、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



副委員長 檀上 貴晴

### 総務情報委員会

2012年度総務の目玉の一つはやはりJCライフのカラー化。評判は上々といったところでしょうか。そのカラー紙面に一役買っているのが6名の2011年度満期退会者の皆様からいただいた卒業記念品のデジタルカメラです。皆様本当にありがとうございました。

紙面のカラー化に負けないように記事内容も充実させて参りますので、ぜひ端から端までお読みいただければ嬉しいかぎりです。今号から始まった55周年カウントダウン企画の歴代理事長インタビューもおたのしみに。



副委員長 今中 雅浩

### 事務局

事務局の活動は大きく二つに分かれます。例会・合同委員会・理事会や、京都会議・全国大会など会員が参加するものを設営する外向きの活動。そして資料の作成や会の会計・運営管理を行う内向きの活動。この内向きの活動は一般メンバーにはなかなか見えない部分ですが、なくてはならないものです。家を例に取っても、普段は見えない柱や梁がしっかりしていないと安全に生活できません。本年度、財政局長として、普段は見えない柱や梁になれるよう、会の円滑な運営のために頑張っています。



財政局長 辻 健志

## 編集後記

今年も早いものでもう1ヶ月が過ぎました。1月例会からは、新年宴会・京都会議・ブロック新春交流会と皆様におかれましてはお忙しい1ヶ月だったのではないのでしょうか。

さて、この度初めて京都会議に出席させて頂きました。見るもの全てに圧倒され、あつという間に時間が過ぎて行った様な気がしました。

担当事業を持たれた各L.O.Mの迫力のあるプレゼンテーション。記念式典の井川会頭の堅く決意のこもった挨拶。司会を務められた小林総務委員長の達成感からこみあげてきたのであろう涙。短い時間ではありましたが、いろいろの内容が凝縮された会議だったのではないかと思います。

このJCライフも、尾道青年会議所の活動を限られた枠の中ではありますが、中身の濃いものにして皆さんにお届けできればと考えております。

最後に、慣れない者ですのでもいろいろと頓珍漢なことを言ってしまうかもしれませんが、それもご愛嬌とお許し頂いて、皆さんと結ばれたいと思っております。宜しくお願い致します。

総務情報委員会 幹事 山北 真也



